

いと
愛
し
の
娘

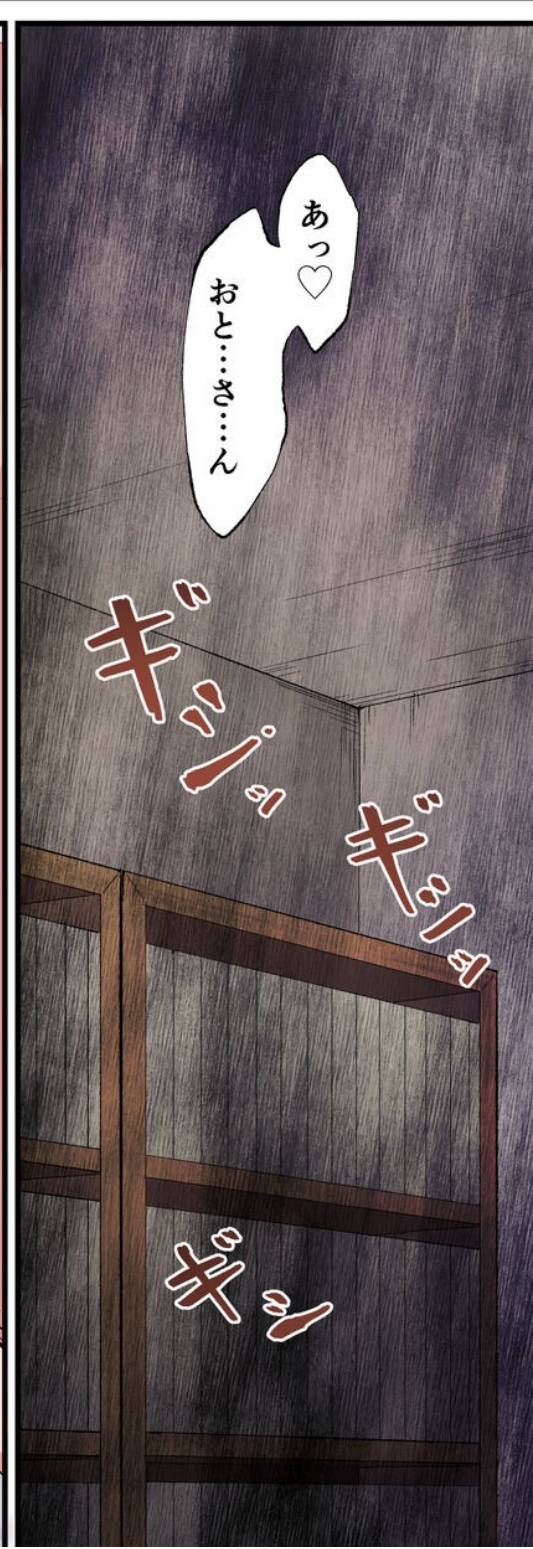
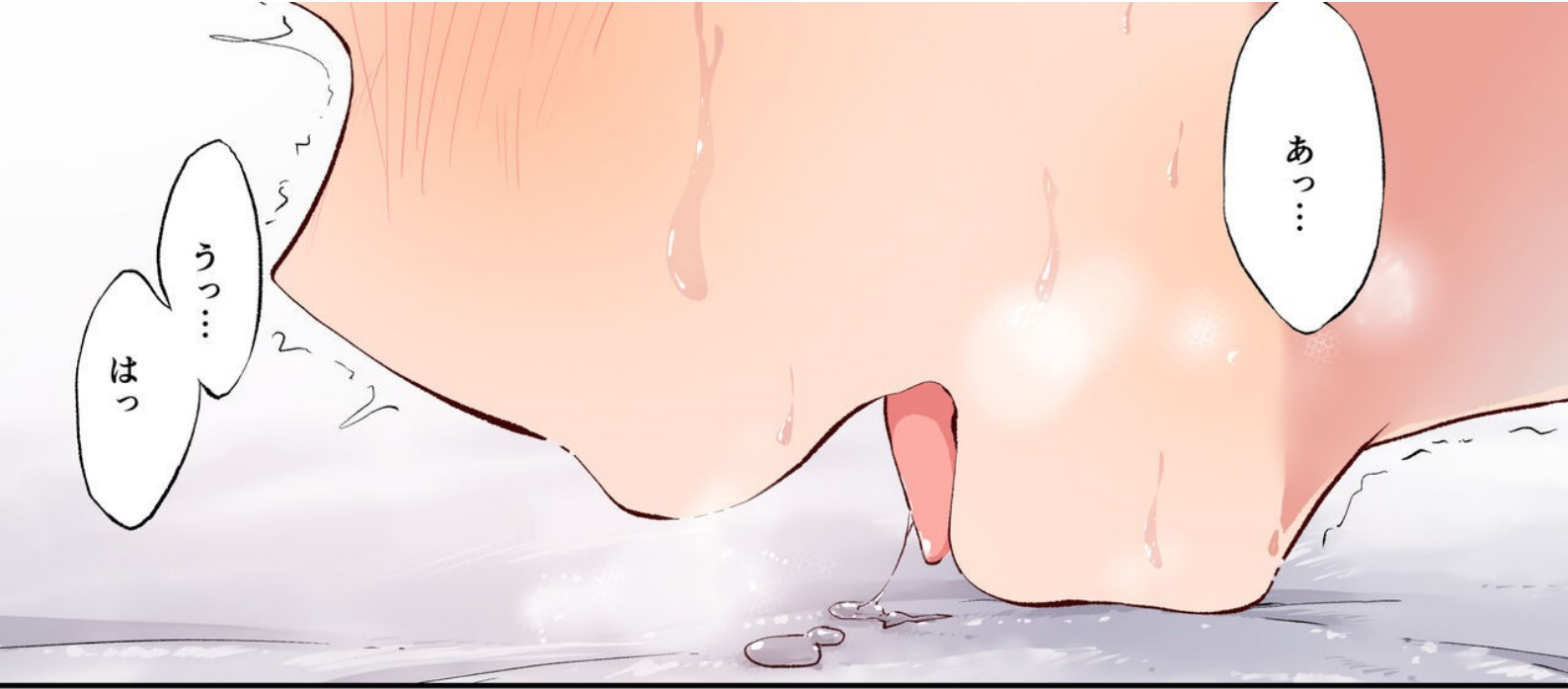




本作品の内容はすべてフィクションです。

実在の人物・団体・事件・名称・史実・事象とは一切関係ありません。

また本作品は犯罪を助長するものではありません。決してマネをしないでください。
本作品は2018年です。18歳未満の方の閲覧は固くお断りいたします。



そのこれ期末テスト
学年3位だったよ

おおーそうか
すごいな！

勉強、苦手だったのになあ
頑張ったんだな

何か欲しいものがあれば
何でも言っていーいぞ？

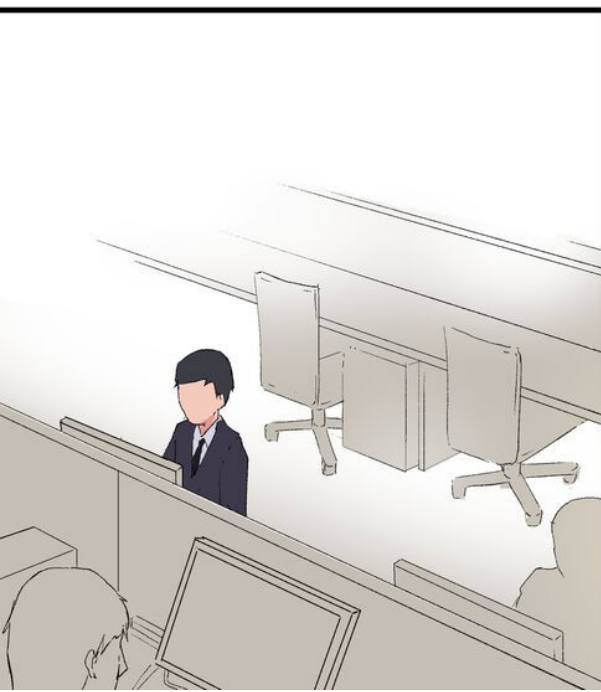
おっと、もう
仕事に行かないと

そ、そういうのは
いいよ

あ、うん

……
行ってらっしゃい……

ああ……





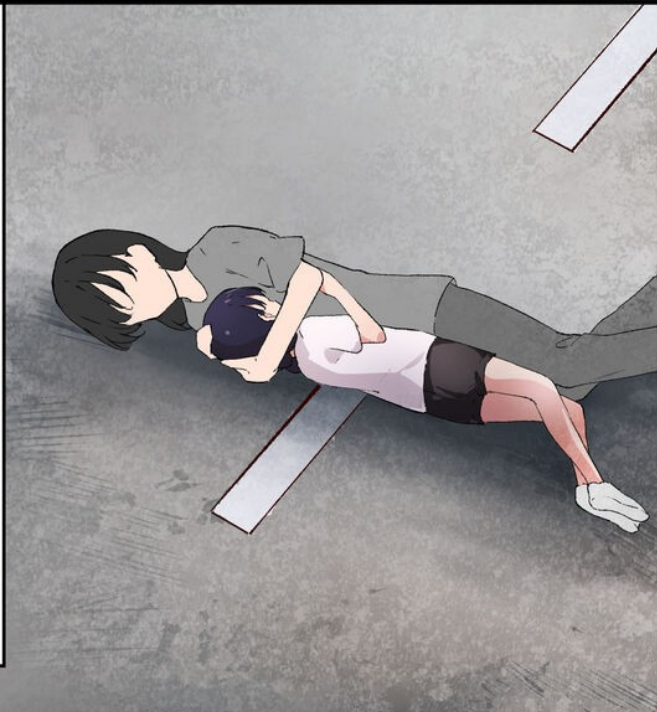
雛の顔を正面から見れなくなったのは
5年前、妻が亡くなったからだ



家族で遊んだ
帰り道



とび出した雛をかばって
妻は亡くなった



子供が元気を有り余らしているのは
当然で手をひいておくべきだった
車も信号の変わり目に猛スピード
を走らせていた

完全に事故だった

雛は何も悪くない



なのに俺は…



ギリッ



妻が亡くなったのは
決して雛のせいではないのに

あの一瞬確かに俺は
雛を恨んだ

それ以来雛の顔を見るのが
怖くて仕方がない

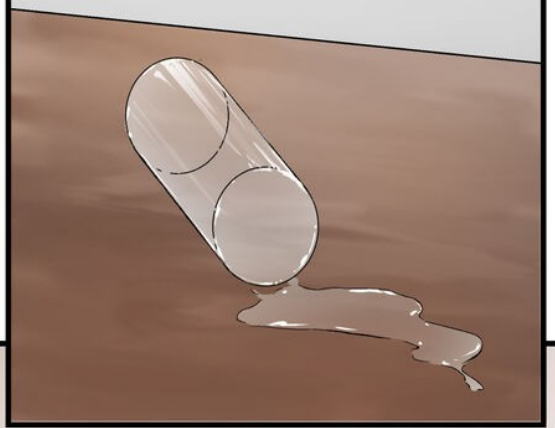
あんなに愛おしかった雛から
ずっと逃げ続けている

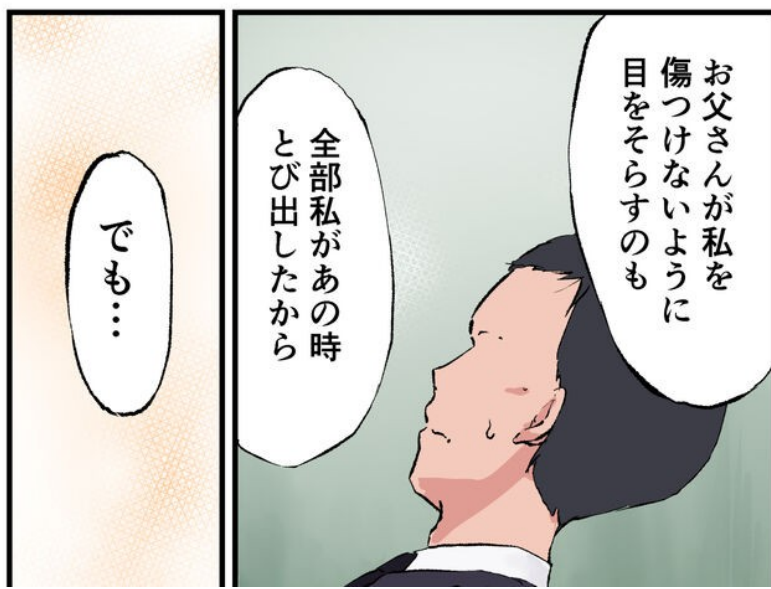
目を合わせず
当たり障りのない会話をして…

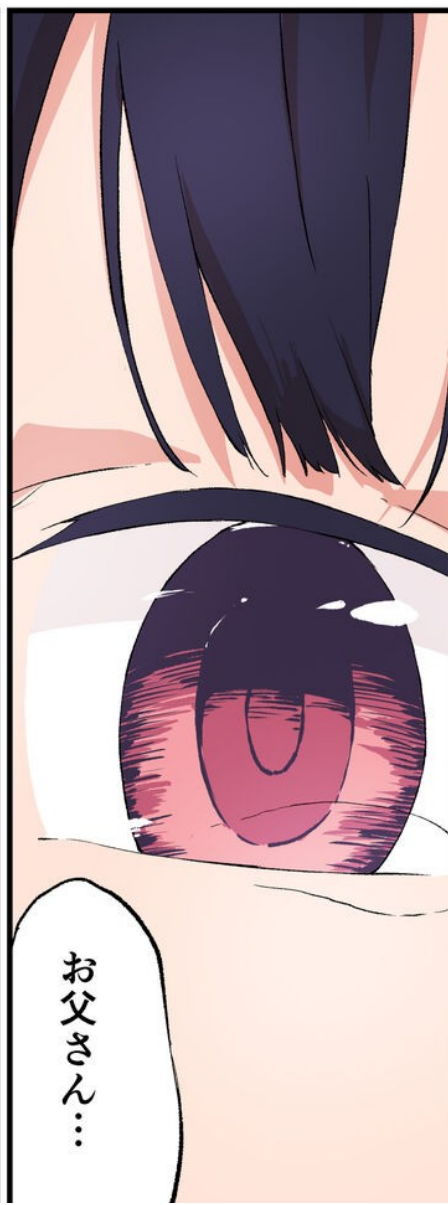


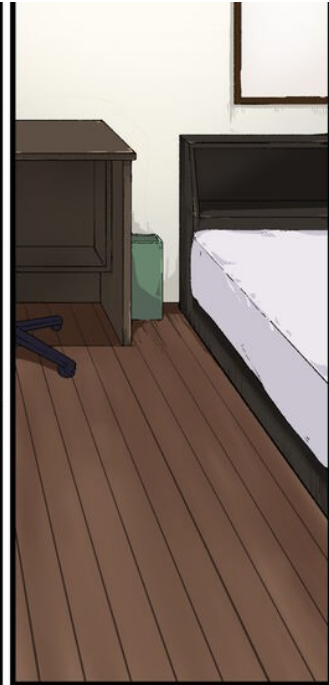


近づかなければもう
傷つけることもないから...









好き 好きなの



今も怖いけど…

ずっと怖くて目を
合わせないようにしてたし



うん

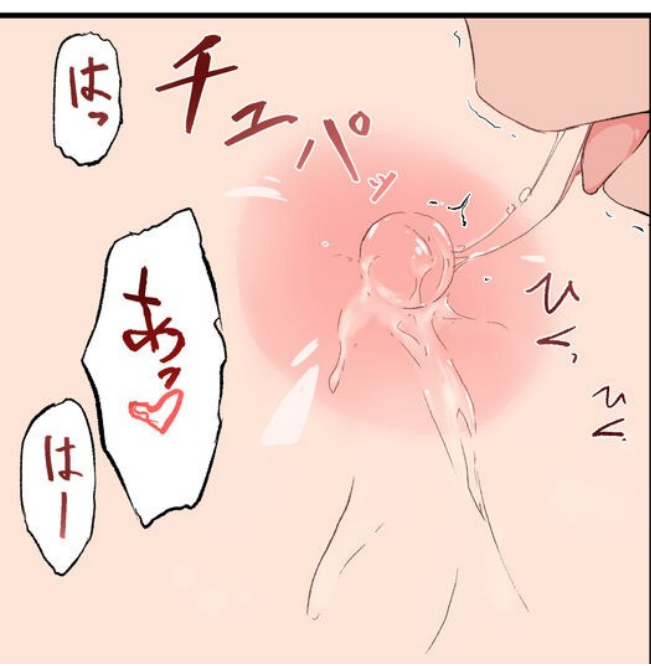
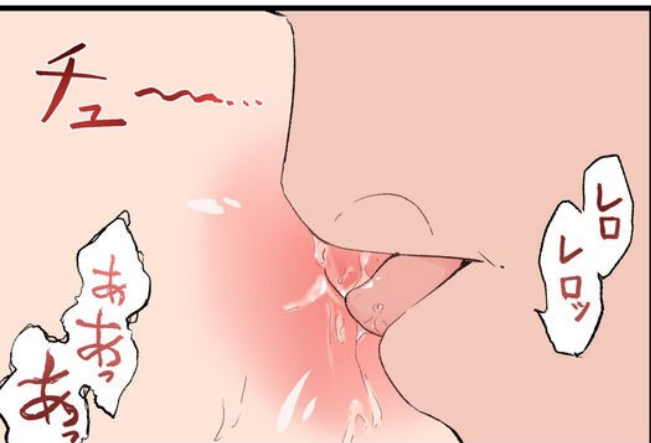
雛 キスしようか

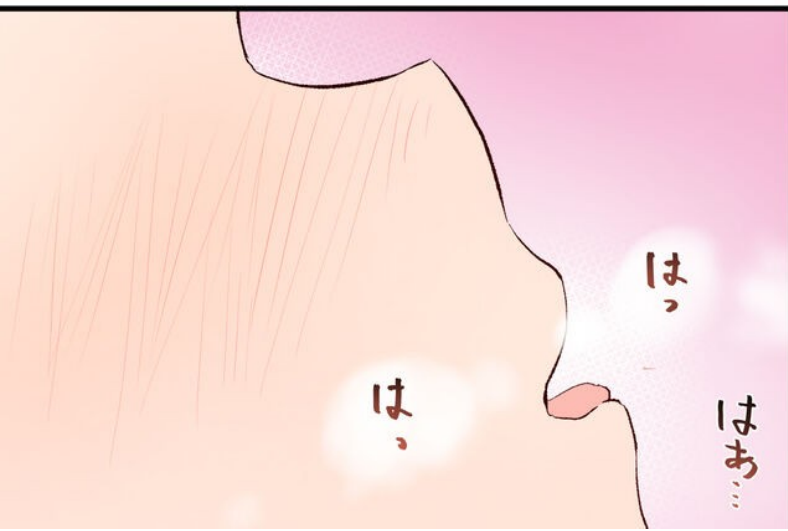


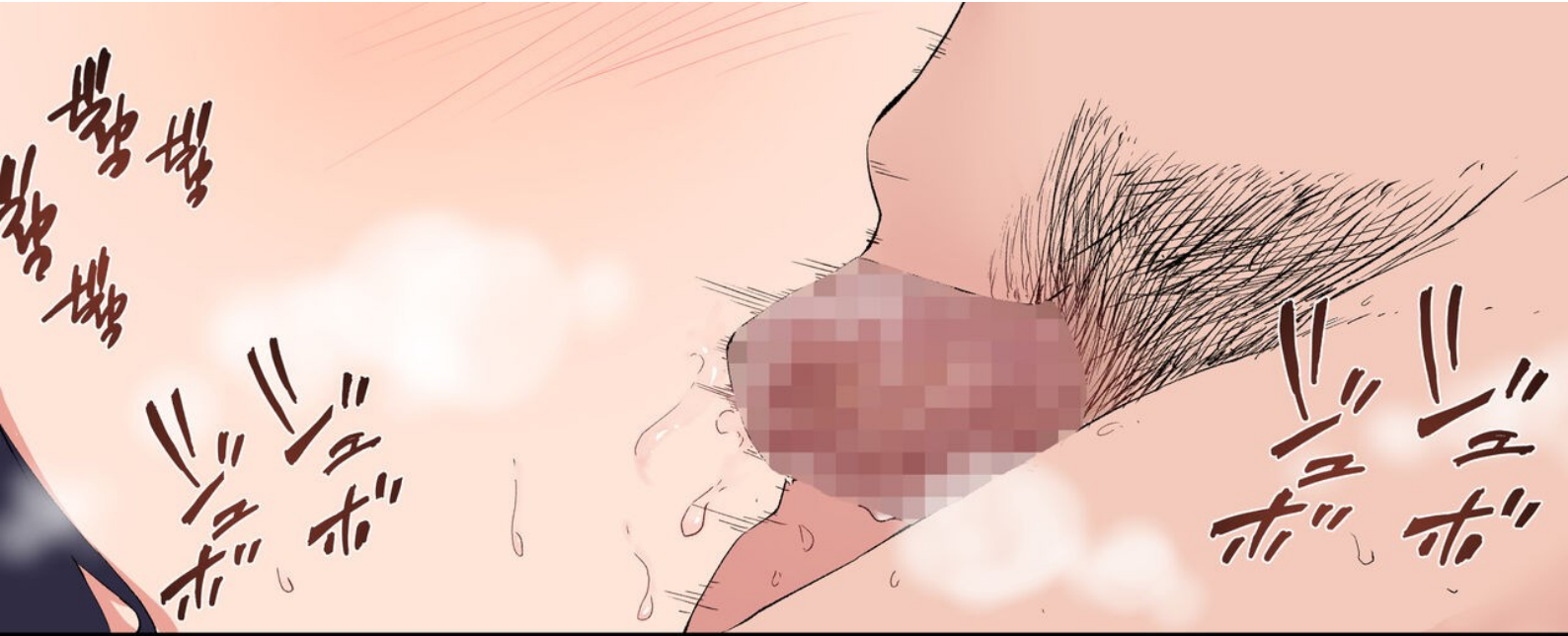
舌…
出して

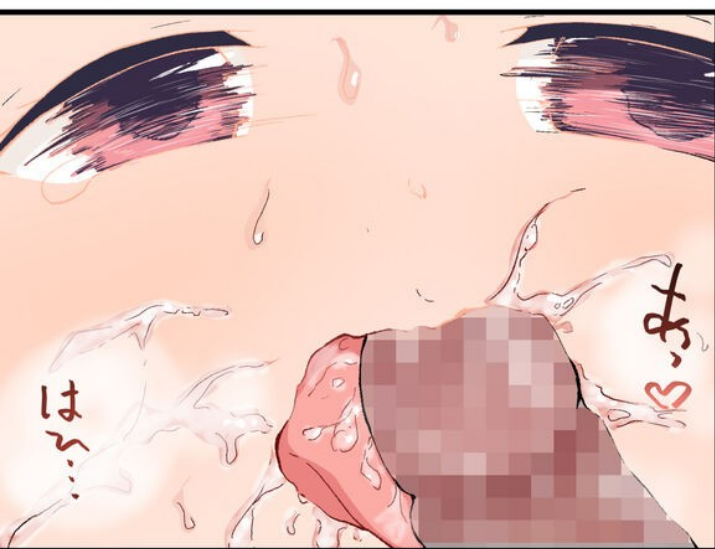


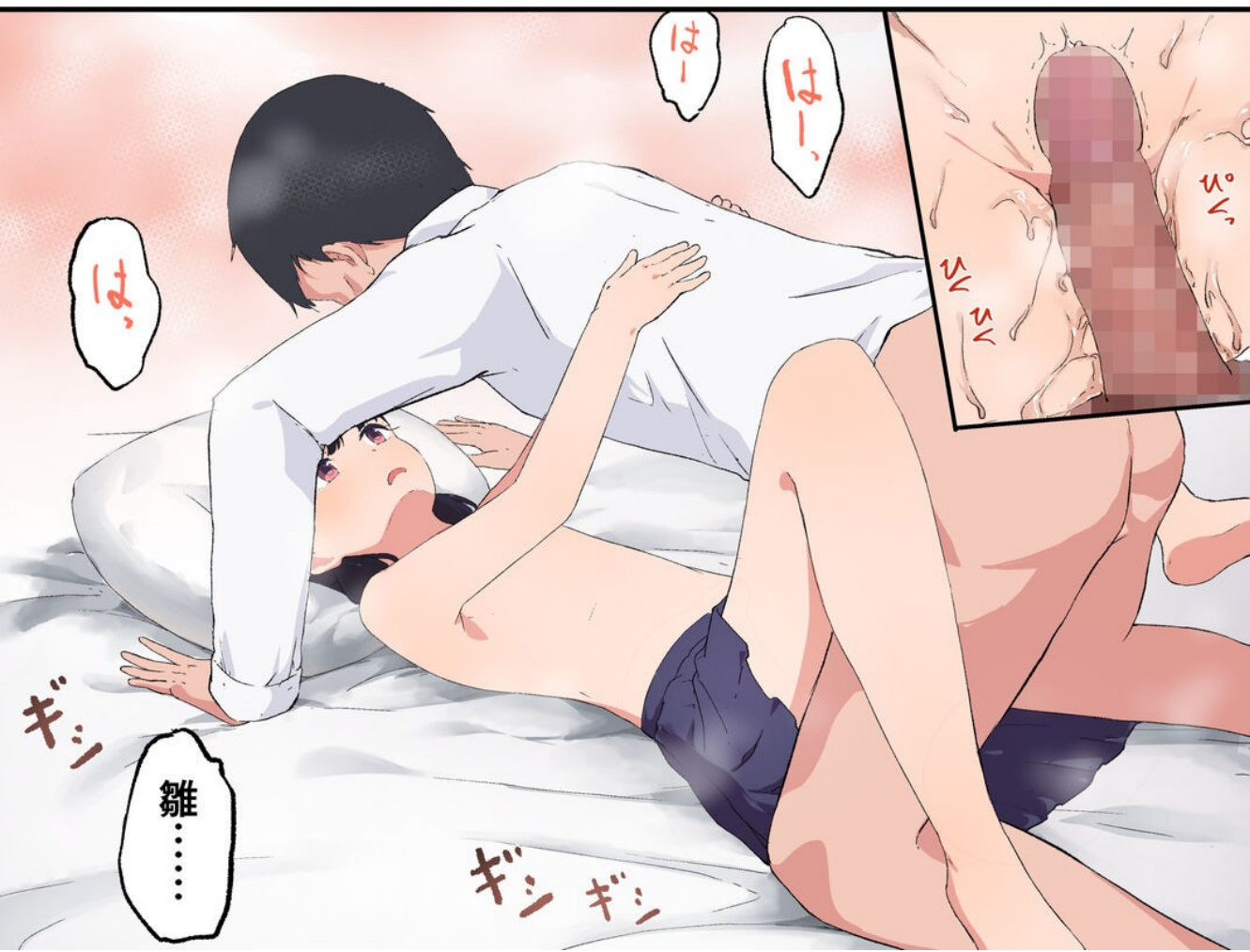
顔…ちゃんと見るの
本当に久しぶりだ…

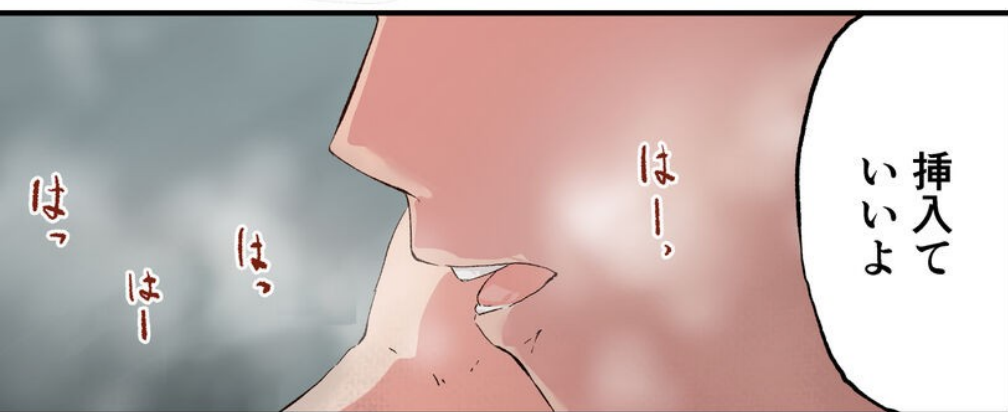
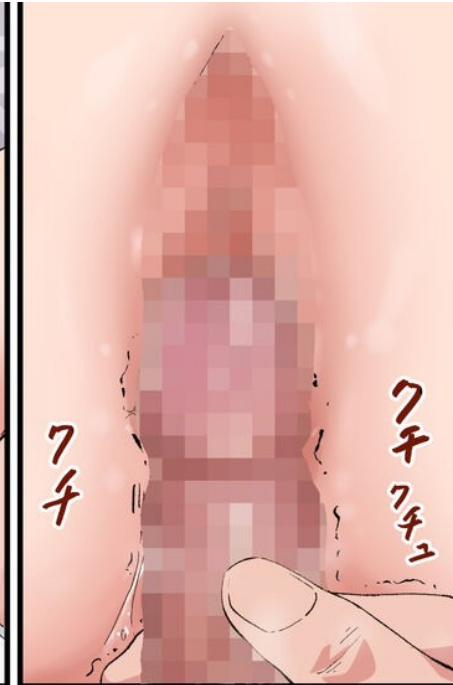


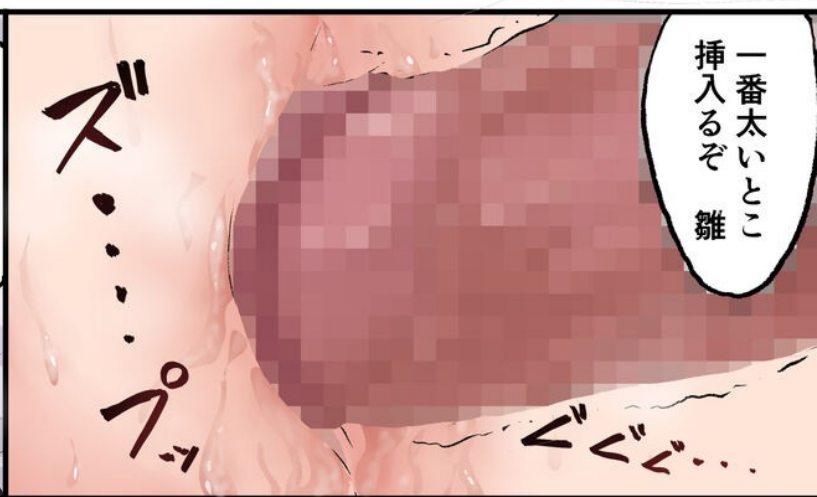














うわあ
うわあ
あ
♡

びしょ
♡

ぐわ

ぐわ

ちゅ ちゅ

ぐわ
ぐわ

ぐわ

びしょ

びしょ

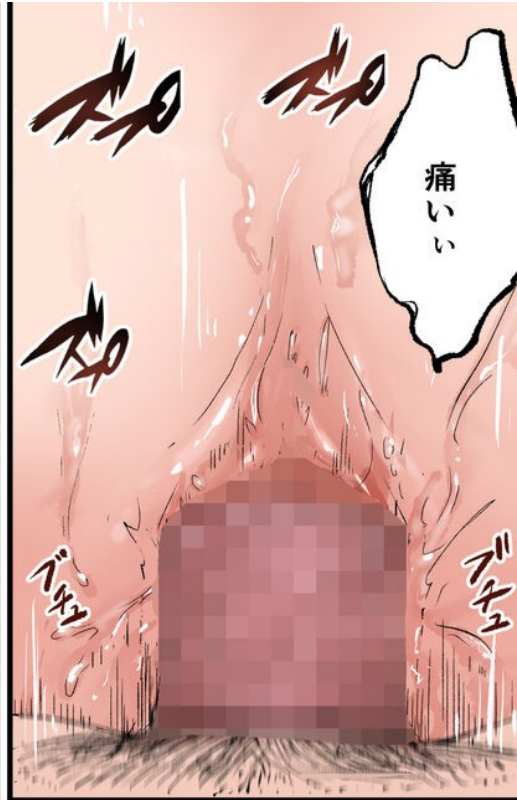
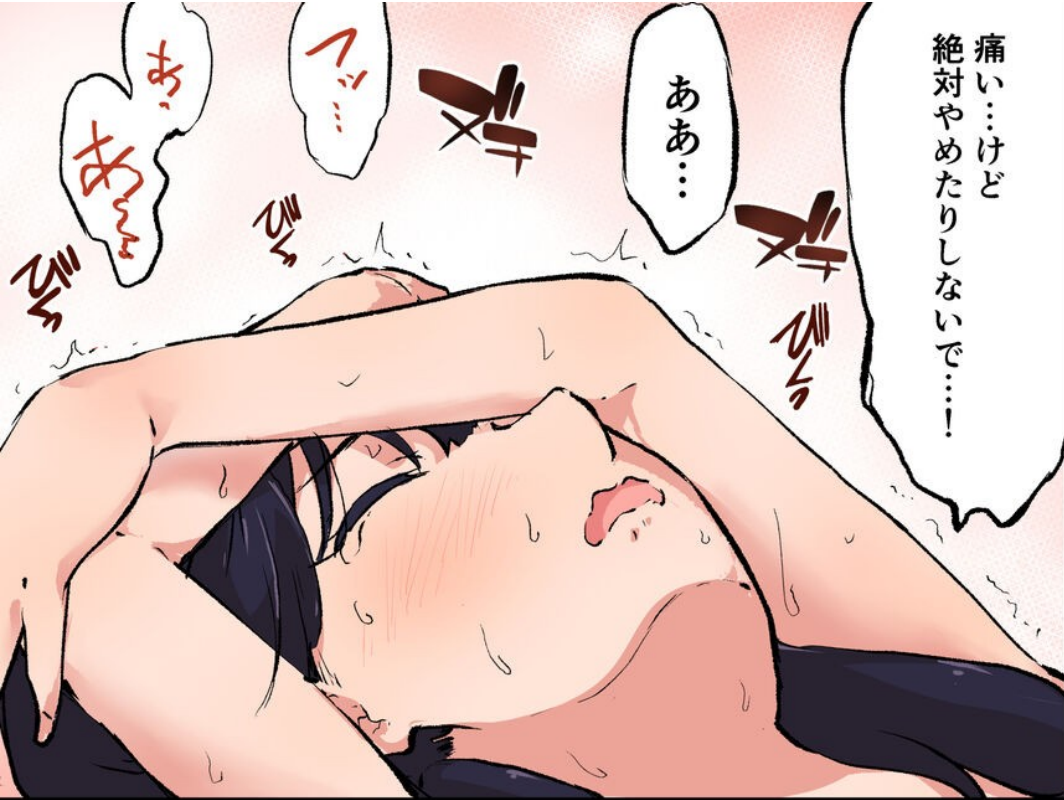
ぐわ
ちゅ

ちゅ
ちゅ
ちゅ

ぐわ
ちゅ

ぐわ
ちゅ

ちゅ
ちゅ







俺は
雛のことを



ブルブル

ああ…

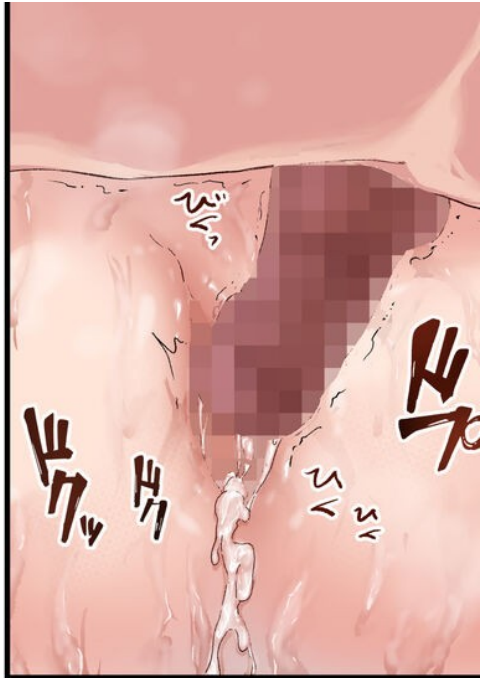
雛…

はし、

は、

ひく

ひくひく



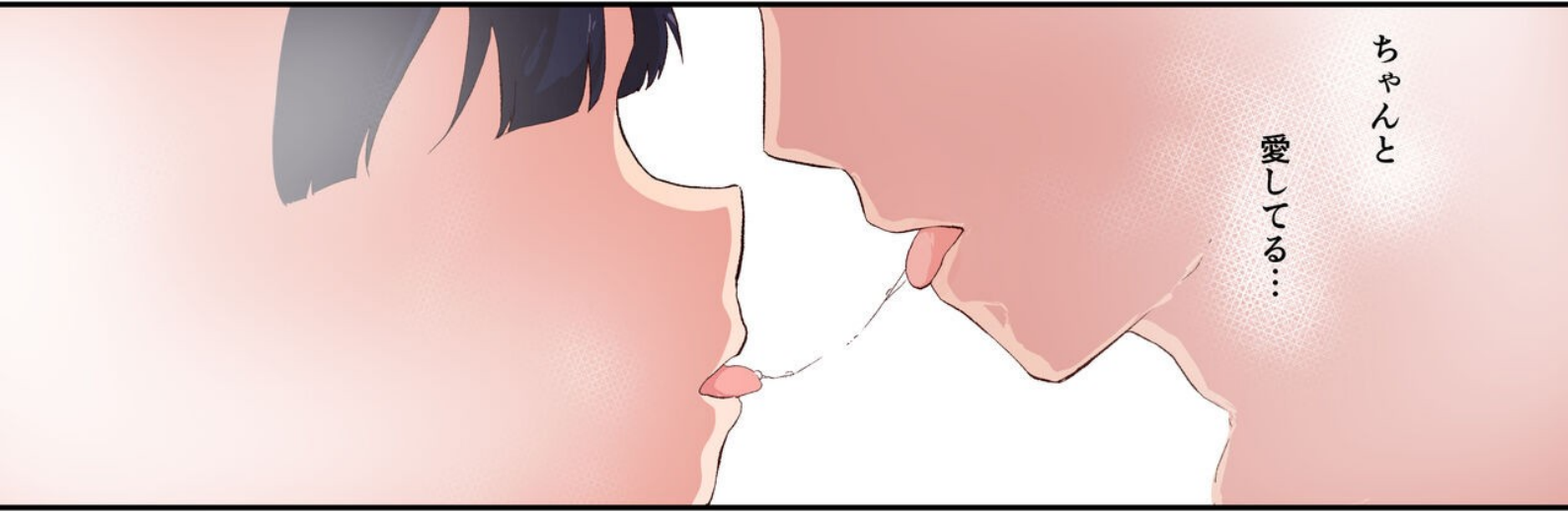
びく

ムクッ

ムク

ひくひく

ムク



ちゃんと

愛してる…



あ、

ひっ

んっ♡きゅ

は、



愛してるんだ

ぴゅっ



お父さんもっと...!
もっと

はっ
ひな...雛!

あ
お
ん
ん

はっ

びー

はっ

はっ

「ちゃんに」
してえっ

はっ

あ
お
ん
ん

はっ

はっ

はっ

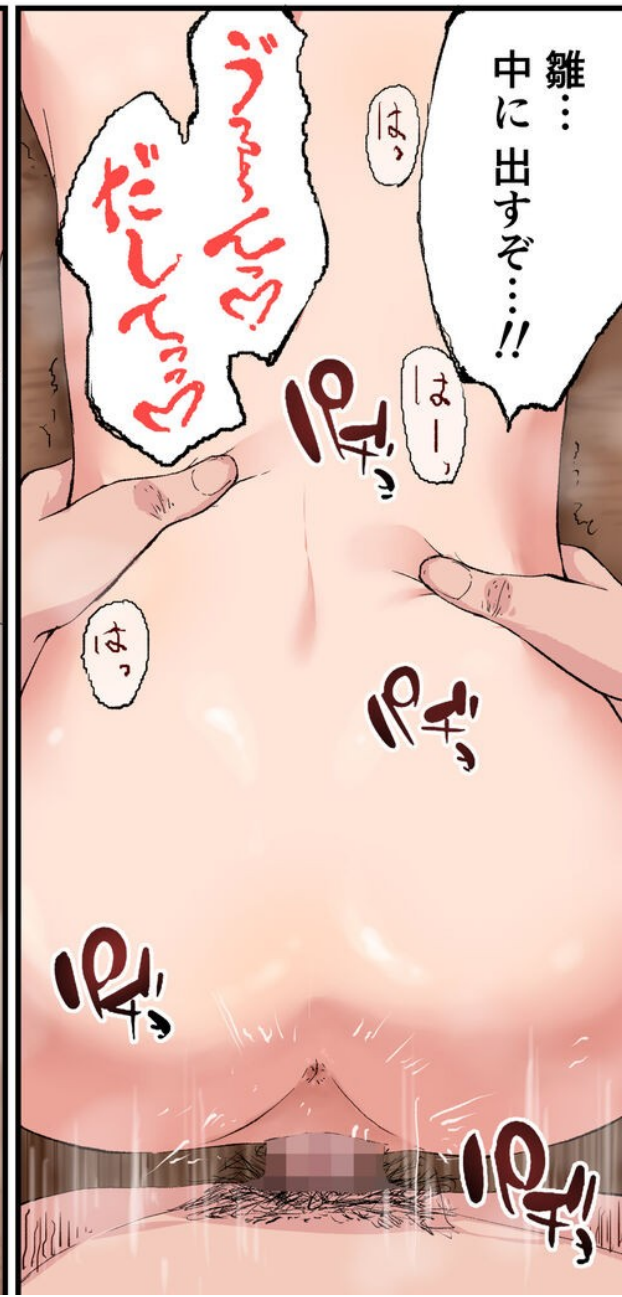
はっ

はっ

はっ

はっ

はっ





ドブ

ドブ

ドブ

ドブ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

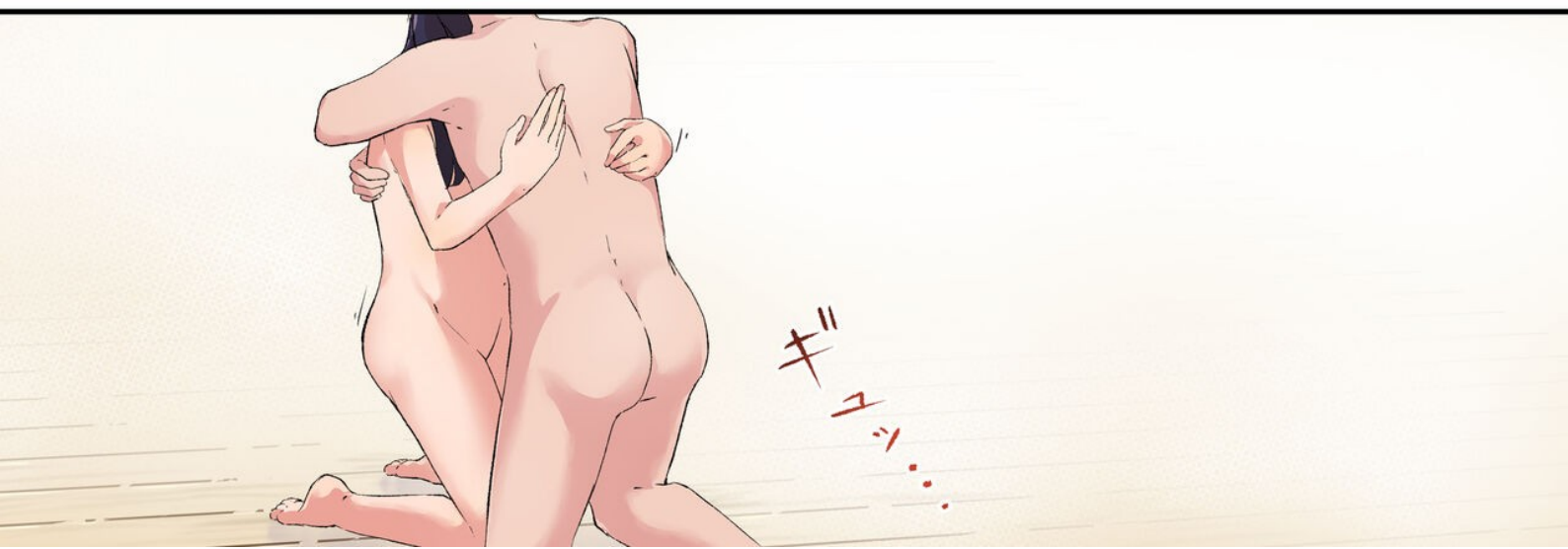
ガッ

なが
てこのお尻

お尻

プッ





こんにちは小宮さとです。この度は「愛しの娘」をお買い上げいただきありがとうございます。

自分の出す同人漫画は今作で2作目になるのですが、無事完成させることができ安心しています。というのもフルカラーでの作業がきつく、半ば心が折れそうになっていまして…。これは完成する気がしないと萎えたりしておりました。後半は色塗りの作業にも慣れてガツガツ描いていけたので何事も慣れですね。

今後もよりよいものが描けるよう頑張りたいと思うのでどうぞよろしくお願いします。

オナニー中のひなちゃん



pixiv QRコード

作者のpixivです。よければ
チェックしていただけると
嬉しいです。

